

【がん種】 [腎癌](#)
【レジメン名】 Axitinib+Avelumab
【登録番号】 201913
【1コースの期間】 2週間
【総コース数】 進行・再発:PDまで
【催吐性リスク】 軽度:インライタ、最小度:パベンチオ
【抗がん剤の組織障害性】 ノンシカント(非壊死性):パベンチオ
【投与量に制限のある薬剤】 なし
【主な有害事象】 AST増加、ALT増加、下垂体機能低下症、副腎機能不全、甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症、高血糖、注入に伴う反応、サイトカイン放出症候群、傾眠、疲労、嘔声、間質性肺炎、心筋炎、高血圧、蛋白尿、出血、血栓塞栓症、創傷治癒遅延、消化管穿孔、食欲不振、口腔粘膜炎、下痢、末梢性感覚ニューロパチー、末梢性運動ニューロパチー、筋肉痛、関節痛、湿疹、手掌・足底発赤知覚不全症候群
【必要な検査】 編集中
【根拠論文】 N Engl J Med 380:1103-1115, 2019.

【点滴の時間】 [day1]2時間30分
【費用】 編集中
【その他】 インライタ: 1回5mg1日2回で2週間連続投与して忍容性が認められる場合は1回7mg1日2回に増量可能、さらに連続2週間投与して忍容性が認められる場合は最大1回10mg1日2回まで増量可能。
 パベンチオ: 調製後4時間以内に投与を終了する。正式採用品ではないため「限定使用薬品申請書」の薬剤部への提出が必要。

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日		
					1	...	14
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○		
2	レスタミン錠 10mg アセトアミノフェン錠 200mg	5 錠/回 3 錠/回	内服	1日1回 パベンチオ投与30分前	○		
3	生理食塩液 100mL 開始時にレスタミン、アセトアミノフェン内服	1 B	側管	30分	○		
4	生理食塩液 250mL パベンチオ点滴静注	1 B 10 mg/kg	側管	1時間 フィルター使用	○		
5	インライタ錠	5 mg/回	内服	1日2回	○	○	○